

一般財団法人川崎新都心街づくり財団令和6年度事業報告
令和6年4月1日～令和7年3月31日



I. 事業重点活動方針

しんゆり交流空間リリオスを管理、運営し、市民交流事業及びイベント事業を実施した。地域住民の利用の促進を図り、自主的な活動を支援して、地域の文化活動の支援、市民交流の場として充実した成果を上げることができた。

調査研究事業は新百合ヶ丘郊外地域社会研究の研究報告会を開催し多くの市民、関係者に発表することができた。

公益目支出計画を今期で完了して、自主財産を使って事業を続けた。残余財産が少なくなつたため、令和8年3月末で解散することになった。

II. 事業内容

1. 市民交流事業

(1) 街づくりに関する資料収集および整備

解散に向けて保管資料の整理を始めた。農住ビルの事務所と倉庫の整理を行い、資料をリリオスに移した。

(2) 街づくりに必要な環境整備に関する活動

1) 新百合ヶ丘駅周辺景観形成協議会への参画

7/9 総会に出席した。前年に引き続き会計を担当した。

2/5 勉強会に参加、藤沢市湘南台駅周辺を視察し、藤沢市職員より景観計画について話を聞いた。

(3) 街づくりを円滑に進めるための「しんゆり交流空間リリオス」の利用

1) 交流スペースの貸出し

今年度は 一般利用 385 件、延べ 2750 名が利用した。現在の会員数は 175 名で、今期の新しい会員の申し込みは 20 件だった。

手芸、書道、語学、絵画、エクササイズのクラス、コンサート、専門家を呼んだ勉強会などが開催され、地域の文化活動を支援することができた。また、子育て中のお母さんグループによるマルシェ、交流会等にも利用され、市民交流の場としての役割も果たすことができた。

2) カフェの壁面のレンタルボックスを運営し、地域の手作り作家に作品を発表する場を提供した。

レンタルボックス 25 個を貸し出した。利用して作品の販売を行った作家は 32 名だった。利用希望が多く募集を停止した。ボックスを見に来る方も増えた。

リリオスボックスマルシェ

作り手と買い手の交流を図ってリリオスボックスマルシェを開催し、作家本人による販売とワークショップを行った。

5月 11 日(土)12 日(日)作家 11 組参加、WS5 件 来客数約 100 名

11月 16 日(土)17 日(日)作家 15 名参加、WS4 件、来客数約 120 名

買い手と作家、作家同士の交流ができた。

リリオススタッフによるカード作りの WS を行い集客に努めた。11月 16 日はしんゆりフェスティバルマルシェに出展し告知を行い多くの親子連れが参加した。

3) 「つながるリユース」

ホワイエの空きスペースにリユース品のコーナーを作り、リユース品の提供を呼び掛け、提供品は必要な人に無料で譲渡するサービスを始めた。11月 16 日の「リリオスボックスマルシェ」に合わせて開始した。70 名より 500 を超える不用品が寄せられ、引き取りも多く循環している。交流スペースやカフェの利用者に加えてリユース品を持ち込む人、引き取る人など、来館のきっかけになった。

4) こども文庫の活用

カフェの子ども連れの利用者に好評だった。

月ごとにおすすめの本を選んでラックに展示した。

5) カフェリリオス

週5日(火・水・木・金・土)営業し、食事と飲み物を提供している。

6月より火曜日は食事の提供をやめたが、昨年より売り上げは多かった。

土曜日は家族連れが多く、平日は大人のグループ、一人での食事、午後は勉強、仕事をされる方の利用が多かった。常連客も多く、地域の交流場所になった。

カフェで食事付きの WS も開かれた。コンサートの際も飲み物や食事を提供でき好評だった。

今期の利用者は延 4000 名、一日平均 16.3 名だった。

(4) 情報の発信

1) 「しんゆり交流空間リリオス」HP(lirios.jp) インスタグラム、フェイスブックにリリオスの活動、お知らせを随時発信した。

2) タウン紙にイベント情報、カフェの情報を掲載した。

3) ホワイエのラックはリリオスのちらしの他に交流スペースの利用者、地域の情報のちらし、タウン誌を配架し、区内のイベントのPRボードもあり、地域の情報の発信場所となつた。

2. 調査研究事業

(1) 麻生落書き消し隊への参画

- ・打ち合わせ 9/20、11/17、2/13
- ・実施 11/2、11/30、3/8(土) 新百合ヶ丘周辺 12/7(土)川崎駅周辺
3/8(土)は財団より2名が参加した。

(2) 新百合ヶ丘郊外地域社会研究

1) 書籍の贈呈式

4月3日「持続する郊外」「丘のまちの物語」を川崎市庁舎において、理事長より市長に贈呈した。

出席者: 市長、麻生区長、企画課長、財団理事長、平本顧問

報道: タウンニュース、マイタウン

2) 研究報告会

名称: 「麻生の昨日、今日、明日」

日時: 2024年4月6日(土) 13:00~17:10

場所: 川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

主催: 川崎新都心街づくり財団、共催: 麻生区役所、

後援: しんゆり・芸術のまちづくり

川崎市市制100周年記念事業

第1部 絵本発表会「丘のまちの物語」13:00~14:20 (1時間20分)

対象: 小学生以上(定員190名、小学生は保護者同伴)

制作者の話: ひらもとかずお(東京都市大学名誉教授)

朗読: 小山羊子(朗読の会りんどう)

演奏: すすきだ音楽隊(読売日本交響楽団メンバー薄田真と打楽器演奏者
すすきだ真樹の2人が中心となり結成された音楽隊)

参加費: 無料 参加者に「丘のまちの物語」贈呈

参加者: 115名(大人84名、子ども31名)うち招待36名

第2部 研究報告会「麻生の今日~明日」15:30~17:10 (1時間40分)

対象: 高校生以上(定員190名)

講演: 10人の大学教授の研究成果書籍「持続する郊外」代表者による講演「麻生の現在とこれから」東京都市大学名誉教授平本一雄
質疑応答

参加費用: 無料 参加者に社会人用書籍「持続する郊外」贈呈

参加者: 120名 うち招待40名

* タウンニュース、マイタウン、JCOMの取材を受けた。映画大学が動画撮影
を行い麻生区の記録映画に収録された。

第1部は絵本が大きなスクリーンに映し出され、制作者の話と劇団員による絵本の朗読と内容に合わせた音楽で子どもも大人も引き込まれていた。絵本の趣旨である麻生の街の成り立ちや歴史、魅力を知り、誇りや愛着を持つことにつながる催しになった。

第2部は地域団体で活動されている方、地域に興味のある方が多数参加され、スクリーンの資料を見ながら熱心に講演を聞いていた。質疑応答の時間には質問が多く出され、関心の高さを感じた。令和2年度より財団が行ってきた調査研究の成果を多くの住民の方に報告することができた。

3) 書籍の配布

①社会人向け書籍「持続する郊外」340冊について、昨年に引き続き、280冊を配布した。

配布先 ・川崎市、麻生区職員、地域団体関連、報告会参加者

60冊はリリオスに保管し販売することにした。

有隣堂しんゆりエルミロード店、無印良品新百合丘OPA店で販売された。

②小学生用の地域教育読本「丘のまちの物語」5500部のうち4820部を配布した。

配布先

・絵本発表会参加者

・区内小学校5年生(前年度に配布済みだったが、誤記が多かったため、回収して修正箇所にシールを添付して配達した(3500部)4月～6月

・川崎市、麻生区職員

・区内わくわくプラザ(学童)老人いこいの家、

・麻生区医師会、歯科医師会医院

・自治会役員、やまゆり理事、区内文化芸術団体

・首都圏1都3県自治体、図書館 ・制作協力者

出版社委託分100冊は2月までに全冊書店に卸し済み。ほとんどは有隣堂しんゆりエルミロード店で販売された。

・金程小学校において1,2年生を対象とした絵本を使った体験型授業を12月に行い絵本を配布した。指導:音楽講師 丸山博子 お話:平本顧問

期末の残は680冊となった。

3. イベント事業

(1)「しんゆり交流空間リリオス」を活用してしんゆり大学を開催した。

「AIを使ってみよう！」

7/6(土) 定員:15名 参加9名 参加費:500円 対象:小学生以上

平本顧問と東京都市大学 林助教授、学生による指導で、AIを使って夏休みの計画を作成した。小学生の参加を想定したが申込がなかった。参加者からは学生の親切な指導でわかりやすくAIを初めて使うことができて有意義だったと好評だった。

「テムズ川が語るロンドンの物語」

3/8(土) 定員:20名 参加20名 参加費:1000円(紅茶付き)

対象:小学生以上 平本顧問によるロンドンの街の歴史や文化についての電子紙芝居とお話。都市の専門家による興味深いお話が聞けると好評だった。

(2) 自主企画事業

1) こども向けプログラム 2件

「リリオスかみしばいカフェ」3回実施 紙芝居文化協会メンバー 定員15名

参加:5月25日大人2名子ども2名 7月13日大人4名子ども3名 9月7日大人4名子ども3名

2020年9月より2ヶ月に1回の公演。毎回10名以上の参加があったが今期になって参加者が減少していたため、工作も取り入れて名称も分かりやすく下記の様にした。
「リリオスかみしばい プラス かみこうさくあそび」3回実施（定員：15名）

参加：11月30日 大人8名 子ども7名 1月25日大人2名 子ども3名

3月22日 大人8名 子ども8名

かみしばいの後に紙工作も加え親子で楽しんでもらっている。

「ひまわり人形劇団公演」1日（2回公演）

6月29日（土）「ふしぎなつば」「ねことボール」各回定員親子5組

参加 13名 手作りの舞台、人形が人気。参加型のため、子どもたちの大きな声でにぎやかだった。

2) 地域の専門家によるワークショップ 1件6回実施

「菜食健美カフェ」月1回火曜日 1時間 参加費：500円 定員：19名

野菜ソムリエかなこさんの野菜のお話 毎回参加する方がほとんどで毎回満席。

4月と7月10月1月は「菜食健美カフェ+α」として野菜の試食付き

参加費：1000円

3) ファーストステップシリーズ「しんゆりで講師（コンサート）デビューしてみませんか」

セカンドステップシリーズ「しんゆりでステップアップしませんか」

昨年度に募集を行い応募があった13件（うちコンサート2件）を実施した。

様々なWSを行うことができ、文化活動を支援することができた。実施内容は次表の通り。

月	日	曜日		場所	イベント名(講師名)	開催時間	定員	参加	参加費(円)
4	9	火	FS	S1+S2	ママとベビーのふれあいヨガ～笑顔と絆を育む特別な時間～(鈴木ひかる)	10:30～11:30	7組	4組	1,000
5	14	火	FS	S1+S2	親子♡ゆめ♡コンサート(石川綾子)	10:30～11:30	10組	4組	100
6	4	火	FS	S1+S2	体の巡りと代謝力UP「スローヨガ教室」(末富愛妙)	13:30～14:30	8	6	500
6	22	土	SS	S1+S2+カフェ	カフェでゆったり♪フルート&電子ピアノ名曲コンサート(小島彩夏、山田みな子)	15:30～16:30	35	35	1,300
7	8	月	SS	S1+S2	ブルーと貝殻のボトルアレンジ(永井和美)	14:00～15:00	6	2	2,800
7	9	火	FS	S1+S2	「ビジョントレーニング」って知っていますか？①(馬渡直子)	10:30～12:00	12	9	500
7	27	土	FS	S1+S2	親子で味噌づくりワークショップ(山下まい)	10:30～11:30	5組	16	500
7	30	火	FS	S1+S2	「ビジョントレーニング」って知っていますか？②(馬渡直子)	10:30～12:00	20	17	500
8	26	月	SS	S1+S2	英語でカンタン！楽しい！伝わるコミュニケーション(松本加奈江)	10:30～11:30	5	2	500
9	18	水	SS	S1+S2	銀粘土でシルバーアクセサリーブレイブ(中島淳子)	13:30～15:30	8	6	3,000
9	28	土	FS	S1+S2	お家で実践！モンテッソーリメソッド～自己教育力の作り方～(小迫由利子)	10:00～11:30	10		500
10	1	火	FS	S1+S2	親子の絆を深めるロイヤルベビーマッサージ&ファーストアート(小川麻衣)	10:30～12:00	5組	4組	1,500
11	2	土	FS	S1+S2+カフェ	ハンドパン演奏会(繁昌優子)	15:30～16:30	35	34	700
1	23	木	SS	S1+S2	すっきり片づけて毎日を元気に！快適生活を手に入れよう！(堀内百恵)	14:00～15:00	15	7	500

* FS はファーストステップ、SS はセカンドステップ

4) 地域の音楽家や大学の学生・OBによるコンサート

「すすきだ音楽隊クリスマスコンサート」

12月14日（土）13:30、15:30 各回定員35名 参加費1500円（茶菓子付き）

参加：大人67名 子ども6名

演奏：ヴァイオリン 薄田真 マリンバ・パーカッション すすきだ真樹、橋村あい、柳川侑那
 今回で5回目となった。参加者も演奏者も楽しんでいた。来年も開催することが決まった。

「フルートとギターのコンサート」

2月15日(土)15:00～16:20 定員:35名 参加:大人36名 子ども3名

参加費:2000円(飲み物とお菓子付き)

フルート高橋賀映子、ギター柴田杏里

2023年より2回目。地元のフルート奏者の企画によるコンサート。プロジェクターに画像を映して演奏する場面もあり、様々なジャンルの曲を楽しんだ。

5)マルシェやしんゆりハロウィン等地域催事への協力

「謎走中！」川崎市市政100周年記念事業

主催:川崎市教育委員会

期間:9月1日から31日

麻生区内4か所の謎解きポイントの一つに選ばれ、参加者が作ったリリオスの謎を掲示した。

「しんゆりハロウィン 2024」新百合ヶ丘商店会主催に協力

10月26日(土)「ハロウィン パレード」フットサル場から駅、エチエンヌ、アートセンター、ハブハブ(津久井道沿いのサウナ)までのパレードを行った。

交流スペースを更衣室、控室として提供した。カフェリリオスは商店会会員の食事を出した。袋詰めの菓子を受付で配り、カフェリリオスの食事券を賞品として提供した。

III. 各種協議会及び委員会などへの協力・参加

1. 横浜市営地下鉄3号線延伸早期完成期成同盟

周辺協力者と協議を図り、完成時期を早める活動を進めた。

以上